青年就農給付金に関するアンケート(事業実施主体向け) 調査結果概要

■調査期間 平成25年6月11日(火)~6月20日(木)

■調査対象 青年就農給付金事業の事業実施主体のうち

平成24年度に給付実績があった市町村及び都道府県等

〔準備型〕 46道府県

〔経営開始型〕 1,027市町村及び47都道府県

■回答数 1,074団体/1,074団体(回答割合 100%)

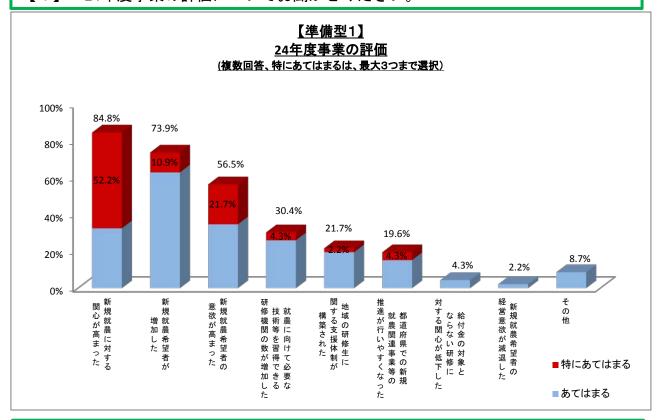
平成25年7月5日

農林水産省

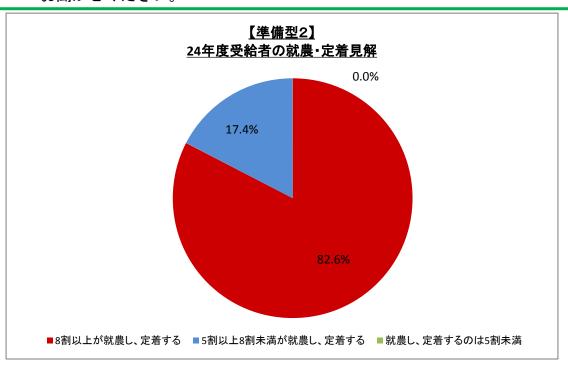
〇調査結果の概要

【準備型】・・・事業実施主体である道府県等が回答(46団体)

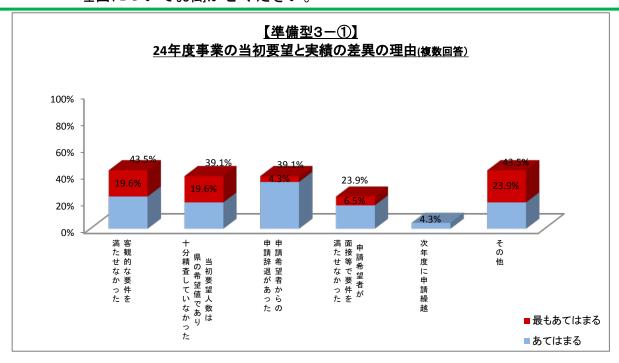
【1】 24年度事業の評価についてお聞かせください。



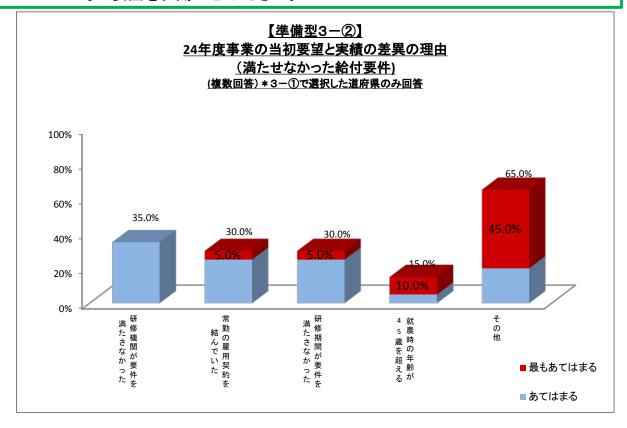
【2】 24年度受給者の就農及び農業者としての今後の定着に対する見解を お聞かせください。



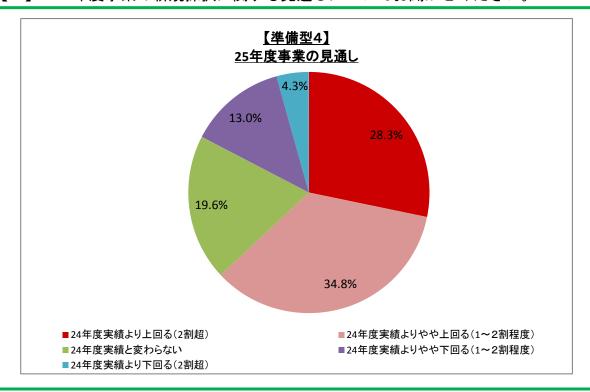
【3-①】24年度事業の当初要望人数(24年3月)と実績(25年3月)に差が生じた 理由についてお聞かせください。



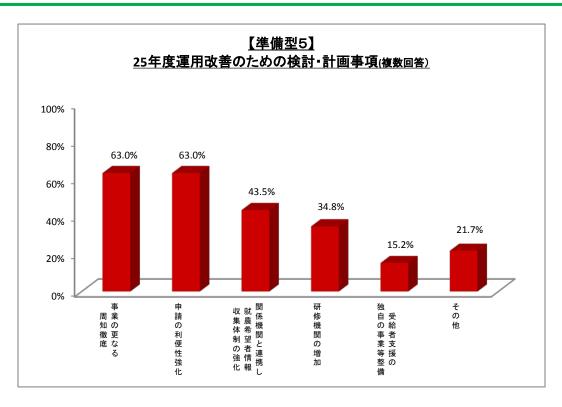
【3-②】①で「申請希望者が客観的な対象要件を満たせなかった」について、 その要因をお聞かせください。



【4】 25年度事業の新規採択に関する見通しについてお聞かせください。



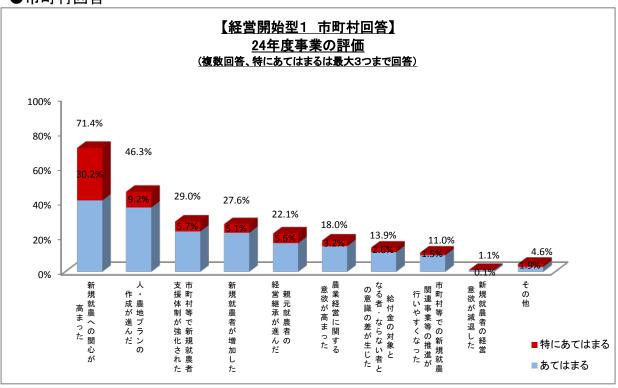
【5】 25年度の運用改善のために、検討や計画をしていることについて お聞かせください。

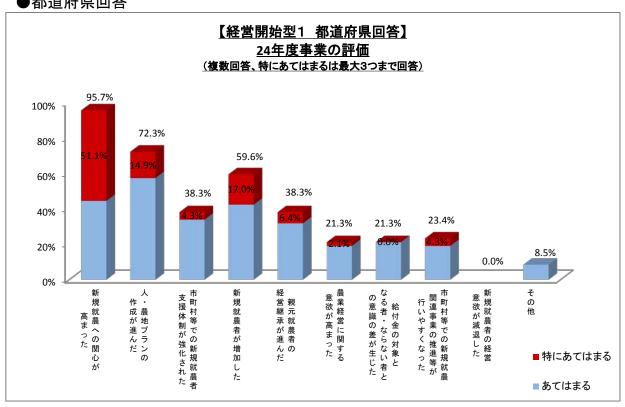


【経営開始型】・・・事業実施主体である市町村が回答(1,027団体) 都道府県についても【1】【2】【4】【5】について回答(47団体)

24年度事業の評価についてお聞かせください。 [1]

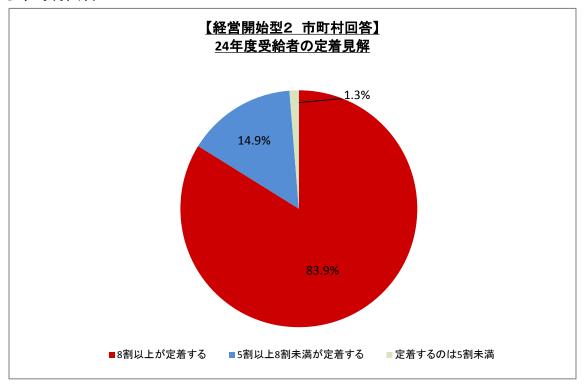
●市町村回答

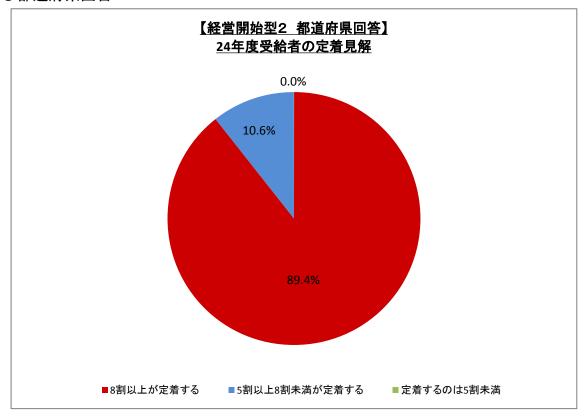




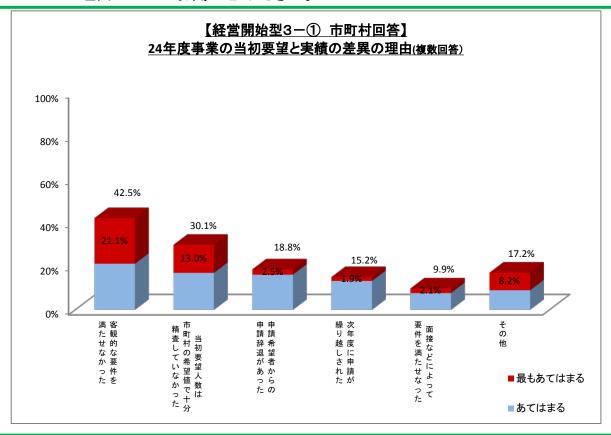
【2】 24年度受給者の経営開始計画の目標年度における今後の定着に対する見解を お聞かせください。

●市町村回答

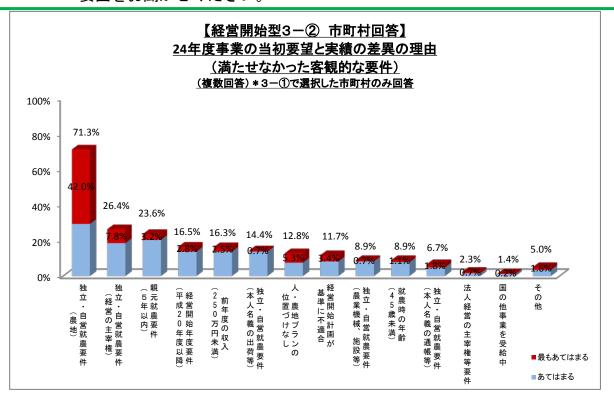




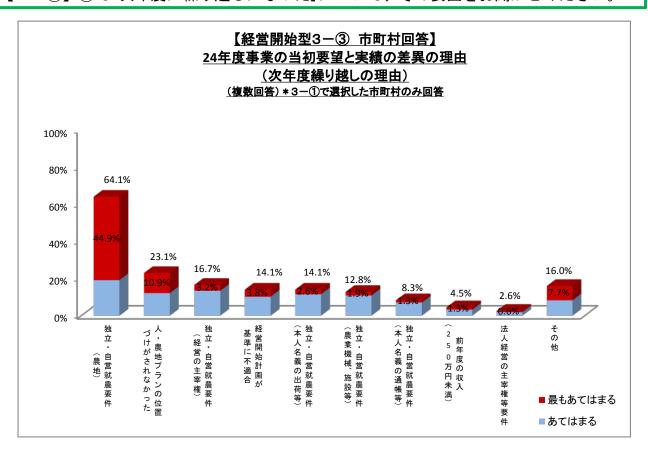
【3-①】24年度事業の当初要望人数(24年3月)と実績(25年3月)に差が生じた 理由についてお聞かせください。



【3-②】①で「申請希望者が客観的な対象要件を満たせなかった」について、その 要因をお聞かせください。

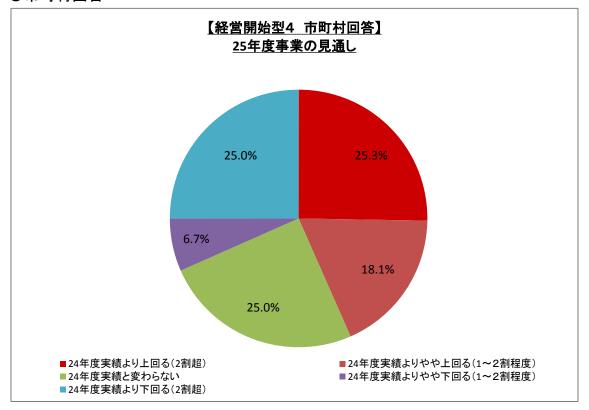


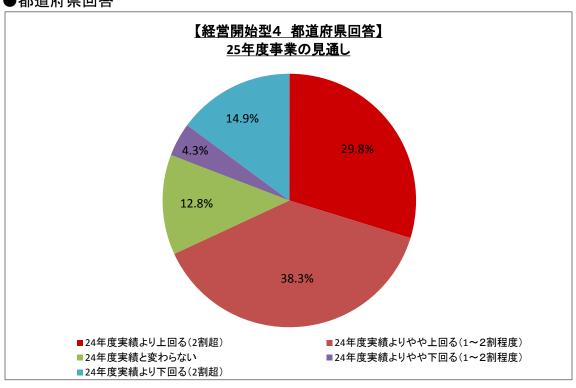
【3一③】①で「次年度に繰り越しになった」について、その要因をお聞かせください。



【4】 25年度事業の新規採択に関する見通しについてお聞かせください。

●市町村回答





【5】 25年度の運用改善のために、検討や計画していることについて お聞かせください。

●市町村回答

